学校法人 浪越学園
日本指圧専門学校

# 浪越学園だより

JAPAN SHIATSU COLLEGE NEWSLETTER

2012 VOL.5 July

## 第 11 回 ハワイ大学解剖学実習研修旅行

今日、国際化の進展は時間的・空間的に顕著なものがあり、医学教育の交流もこの時代の趨勢を反映して頻繁に、かつ緊密に行われるようになりました。

本校でも、国際指圧大会の主催･後援、海外指圧団体へのセミナー開催、外国語による図書の出版などを通して指圧の普及、啓発活動を行い、東洋療法の系譜としての理解を得るよう努めております。

この事業は、学生の海外体験と解剖学実践教育の貴重な場として長い歴史を刻みながら推移しており、また医療分野で代替治療や統合医療が叫ばれる現代において、指圧の科学性、有効性、汎用性などの特性について、ハワイ大学医療部門の理解が深まり、相互の連携強化と医療人材の育成という共通目的に資するよい機会となっています。

# 思い出を胸に
## 第53期　卒業証書授与式

## ご卒業 おめでとうございます！！

教員
廣瀬 直子

平成24年3月3日（土）、第53期卒業証書授与式がリーガロイヤルホテル東京で執り行われ、今年は、122名が新たな旅立ちを迎えました。

厳かな雰囲気の中、石塚寛校長先生より卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されます。晴れやかな表情で登壇する姿に、3年間の充実さがうかがわれました。

また、増田慎一さんの送辞には、卒業生との別れの寂しさと最上級生になる決意が、大久保潤さんによる答辞では、学校生活に関わった全ての方々への感謝が述べられました。本校のあたたかさが感じられたひと場面でした。

式後の謝恩会では、同級生や教職員との歓談、記念撮影、各クラスの思い出DVDで盛り上がり、その後の合同クラス会でも尽きることのない思い出を語り合っておりました。最後は指圧のスローガンを唱和し、全プログラムを終了致しました。

第53期生も、母ごころを持って大きく羽ばたいてくれることでしょう。ご活躍を心より祈念しております。

## 厳粛な中にも和やかな式典 アットホームな謝恩会

3B
増田 慎一

冬晴れの穏やかな平成24年3月3日、第53期生の方々の卒業式が行われました。三年間の厳しい修練、国家試験を無事にやり遂げた先輩方の顔には満足感が漂い、厳粛な中にも和やかな雰囲気いっぱいの式でした。

卒業証書授与の際は、お世話になった担任の先生への極め付きのパフォーマンスが、会場の爆笑を誘っていました。理事長先生や校長先生、来賓の方々のあたたかいお祝いに対し、卒業生代表の大久保さんの答辞と決意表明は凛々しく清々しく、在校生一同、心洗われるものでした。

続いて行われた謝恩会で、三年間撮り貯めた写真がスクリーンに映し出されると、どよめきと拍手が沸き起こり、皆さんの顔は涙と笑顔で溢れ、浪越学園らしいアットホームな会となりました。

手前味噌にはなりますが、卒業生も含めた「指圧連」メンバーの阿波踊りで、先輩方にはなむけができたことは何よりの喜びであり、誇りに思っております。

指圧連メンバーによる阿波踊りではなむけ

思い出に残る心のこもった謝恩会

# 桜に迎えられて
## 第56期生　入学式

### 新入生のみなさん、入学おめでとうございます

教員　青木 美稚子

平成24年4月7日（土）、茗荷谷茗渓会館において、第56期入学式が行われました。4月に入っても肌寒い日が続き、入学式には間に合わないのではないかと思われた桜も当日は大きく花開き、心地よい春の日差しとともに56期の皆さんをあたたかく迎えてくれました。

それぞれが新しい生活への期待と少しの緊張を抱く中、式は君が代斉唱から始まり、新入生の呼名、石塚寛校長による式辞、浪越和民理事長の祝辞と続き、来賓の煙山力元文京区長、川原善次郎同窓会会長から御祝辞を頂き、その後祝電の披露がありました。

在校生代表の増田慎一さんによる歓迎の言葉では、本校の伝統と受け継がれてきた母ごころの豊かさが、また、新入生代表の村山寛弥さんの宣誓では、それに応えるような希望に満ちた力強い意志が語られ、最後に校歌斉唱で閉式となりました。

指圧師として歩み始めた皆さんを、教職員一同精一杯応援していきます！

浪越和民理事長より祝辞をいただきました

茗渓会館

歓迎の言葉を述べる在校生代表 増田慎一さん

## 新入生宣誓

第56期生 代表　村山 寛弥

東日本大震災から一年。未だ震災による傷が癒えぬ中ですが、こうして沢山の方々の祝福の中、本日、この様な素晴らしい入学式を迎えられたことに、感謝の気持ちで一杯です。

また、本日はお忙しい中、私たちをあたたかく迎えてくださいました理事長先生はじめ校長先生、諸先生方、そしてご来賓の皆様に心より厚く御礼申し上げます。

私は、東北で生まれ育ちました。私たちは、震災により数多くの尊い命や、大切な物を失いましたが、日本人の心の強さや絆の強さを認識する事が出来ました。また世界各国から多くのご支援を頂き、人を助ける事が出来るのは人であるという事を改めて学ぶ事が出来ました。

復興に向けて日本は今、力強く一歩を踏み出しました。その様な節目の年に、歴史ある学校法人浪越学園 日本指圧専門学校に入学出来る事に感謝し、先輩方が築きあげてきた伝統と精神を受け継ぎ、諸先生方のご指導の下、仲間と共に協力し、切磋琢磨して精進していく所存です。

そして、将来は本校で学び身に付けた知識と施術、心と人間力を生かし、医療人としてこれからの日本を支え、社会に貢献する立派な指圧師となるよう日々努力いたしますことをお誓いし、新入生の宣誓の言葉とさせて頂きます。

# 得難い経験を積む研修旅行

## ハワイ大学解剖学実習研修旅行

### 大いに刺激を受けた解剖学実習

教員　石塚 洋之

平成24年3月15日～21日、5泊7日の行程でハワイ大学解剖学実習研修旅行に行ってまいりました。

解剖研修は、今年もスコット・ロザノフ教授のもと、2日間行われました。参加学生は65名、5体用意された献体に全員触れることが可能でした。

**1日目**：主に身体前面の筋肉を剖出し、胸郭の開放と腹腔内臓器を確認。

**2日目**：身体後面の筋肉を剖出し、脊柱管の開放と脳出。

2日間で筋系、内臓系、神経脈管系と多くの臓器を見ることができました。

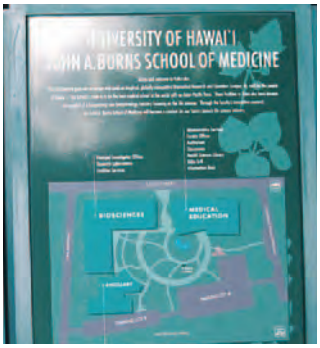
今年は、アメリカのアスレチックトレーナーの資格をお持ちの先生もおり、スポーツ医学の情報やアスレチックリハビリテーションのお話なども聞けて、様々な分野の情報が盛り込まれた研修旅行となりました。

今年は、初めて東京国際空港（羽田空港）からの出発で不慣れなこともあり、少々不安でしたが、無事に参加者全員飛び立ちました。

1日目は、ホノルル空港到着後、『この木なんの木気になる木♪』で有名なモアナルア・ガーデン、車窓からイオラニ宮殿やカメハメハ大王の銅像など市内観光をしました。

2日目・5日目の自由行動では、ハワイの穏やかな気候風土の中、ショッピングやレンタカーでの島内観光、マリンスポーツなど、それぞれ充実した時間を過ごし、たくさんの楽しい思い出が作れたことと思います。

指導していただいたスコット・ロザノフ教授（左から2人目）



解剖学実習が行われた、アメリカハワイ州ホノルルにあるハワイ州立大学

### 解剖学実習を経験して

浪越スポーツ指圧トレーナー部
松澤 靖

私は、浪越スポーツ指圧トレーナー部の活動を通じて、筋の運動連鎖について学んできました。

今回の研修では、大腿部の筋群が膝関節の安定性に関与するという点に注目して解剖に臨みました。

内側広筋の斜走線維は、大内転筋腱から起始し膝蓋骨内側縁に停止しています。

これは膝蓋骨を内方に引いて、膝関節の運動の安定化に関与しています。ゆえに、肉離れなどで大内転筋に障害があった場合、斜走線維の収縮に影響を与え、それが膝関節の安定性にも悪影響を及ぼす可能性があると思いました。

解剖実習を通じて、筋は互いに連関しているので、障害も連鎖するということが理解できました。

基本の仰臥位指圧法では、大腿前側部・内側部・外側部と、膝蓋骨周囲部が一連の施術となっています。大腿部の筋と膝関節のコンディションが深く関連していることを考えると、この基本操作は非常に理にかなっているものだと感じました。

# 23年度合格率は94.3%
## あん摩マッサージ指圧師国家試験

平成24年2月25日（土）、第20回あん摩マッサージ指圧師の国家試験が行われました。会場は東京都豊島区にある大正大学です。今回は、本校からは第53期122名の3年生が受験しました。

受験科目は合計で12科目（150問）にもなり、3年間の勉強の成果を出す大いなる挑戦です。

当日は、朝から雨が降り会場の開門時間が早まりました。例年、3年生の担任教員は試験会場の校門際で受験生の出席を確認するのですが、今年は開門が早くなったことや傘で顔が確認しづらかった影響で、担任教員が確認をする前に教室に向かってしまう受験生が続出するというハプニングもありましたが、教員が手分けをして122名全員を確認し、3年間の集大成、国家試験は緊張の中、開始しました。

**第20回　あん摩マッサージ指圧師国家試験科目**

**午前**　9：00～11：00　［8科目 75問］

①医療概論（医学史を除く）
②関係法規
③衛生学・公衆衛生学
④解剖学
⑤生理学
⑥病理学概論
⑦臨床医学総論
⑧臨床医学各論（一部）

**午後**　13：10～15：10　［5科目 75問］

①臨床医学各論（一部）
②リハビリテーション医学
③東洋医学概論・経絡経穴概論
④東洋医学臨床論
⑤あん摩マッサージ指圧理論

約1ヵ月後、厚生労働省で合格発表が行われ、本校からの受験生115名が見事合格しました（合格率：94.3%）。来年受験をする3年生の皆さん、合格率100%を目指しましょう！！

（教務課長　黒沢 純一）

# 自衛消防訓練　災害に万全の備えを！

自衛消防訓練が平成24年4月19日（木）に行われました。

東日本大震災から1年余が経過しましたが、首都直下・東海・東南海・南海などにおける大震災発生が危惧されるなど、地震に関する不安と関心が高まる中での訓練となり、多数の学生・教職員が真剣に取り組み、有意義な体験となりました。

例年、新学期に新入生を中心として防火・防災意識の向上、建物の特徴、避難経路の確認・防火施設の周知、火気関連注意事項など幅広い内容を網羅して、実施しております。

本年は、特に、小石川消防署員から通常の消火訓練・避難訓練に加えて「震災対策」に関する指導・助言を頂き、また東京消防庁の被災地支援事業などの貴重なお話を聞くことができました。

消防署員の方による講習

実際に消火器を使った消火訓練のひとコマ

緊急脱出訓練

# 震災被災地へ
## 第55期　一泊旅行

### 現地に赴いてこそ感じる思い

教員　渡邉 和雄

観光協会長の安部長記さんのお話や震災の写真、震災と津波の被害を語り継いで行く

本校の恒例行事の2年生一泊旅行は、担任の4名で打ち合わせを行い、被災地を訪れ少しでも復興支援としてできることはないか、また、風化させないよう記憶に焼き付けたい、という意見で一致し、平成24年5月13日～14日に行われました。

各クラス委員、そして理事長、校長、事務長、総務部長、教務課長、みなさん我々の意志に共感してくださいました。

放射線への不安や、被災地の訪問は不謹慎ではないかという迷いもありました。しかし、記憶し実情を伝えるためには、復旧・復興の進んでいない今の状態を学生と見学したかったのです。

今年の一泊旅行は観光より学習をテーマに、宮城県南三陸町で震災を体験した「語り部」さんのお話を伺い、その地を案内して頂きました。

語り部さんと共に実際に被災地を見学し、瓦礫の山と土台だけの建物の中に佇む…その時間は短かったけれど、学生はそれぞれの心に何かを刻みつけたようです。

「現地へ行かなければ分からないことがある」この言葉の意味を実感した旅行でした。

学生が85名も参加してくれたことが、本当に嬉しかったです。

### 仲間との「絆」を深めた仙台・松島！

2A　酒井 和希

まず新幹線にて移動です（旅行委員として、クラスの座席を独断で決めさせて頂きましたが、皆が楽しんでいるのを見て、ほっとしたのは内緒です）。

地元の方々のあたたかいおもてなしを受けました

仙台駅に到着後、バスに乗り込み、地元の方々に震災の話を聞きながら各所を廻りました。

特に南三陸町では、津波の影響で山の木々の色が変わっていたり、歪な車の残骸や、陸上に船が転がっていたりと、震災の凄まじさを改めて感じられたツアーでした。

その後、宿泊ホテル「大観荘」に到着、懇親会の開始です！他のクラスの方々とも交友を深められて、有意義な会となりました。そして部屋での宴が開始、気付いたら朝日が…早起きができた人たちと、松島の日の出を見た事が良い思い出になりました。

2日目は夕方まで自由行動でしたが、二日酔いでほぼダウンでした…。

次は卒業旅行になるでしょうから、一人も欠ける事なく今回得た「絆」を生かして、クラスの垣根を越え、助け合いながら全員で卒業旅行に行きたい！いや、行きます！

# 地鎮祭を挙行しました
## 新校舎進捗状況

平成24年5月11日に、新校舎建設の地鎮祭が、文京区の「白山神社」で、浪越学園、清水建設、毛利建築設計事務所の関係者の参列のもとで厳粛に執り行われました。

清涼な五月晴れのなか、工事の安全と無事を祈願いたしました。

式典終了後、建設予定地の近隣、町会関係者にご報告いたしました。

文京区　白山神社

# 世界に広まる指圧

## 第16回 スペイン国際指圧大会

### カナダ代表として、坐骨神経痛の治療について講演いたしました

カナダ指圧カレッジ　**池永 清**［28期生］

第16回 国際指圧大会がスペインのマドリードにて、平成24年4月28日～29日に開催されました。

国際指圧大会は1979年に第1回大会が東京で開催されて以来、過去30年以上に渡り継承され続けている世界への指圧普及に貢献する由緒ある大会であり、指圧の創始者である浪越徳治郎先生が始められ、そのご意思を受け継ぐ保守本流の大会であるとも聞いております。

2008年に私の地元バンクーバーにて主催させて頂いた第15回大会に続き、今回は講師としてお声を掛けて頂き大変光栄に思います。

今大会のゲストならびに講師と致しまして、日本からは、浪越学園・浪越和民理事長、浪越雄二先生、小林秋朝先生、そして、日本指圧協会からは、青木宏先生、稲場哲夫先生をはじめ数人の先生方が参加なさいました。また、海外からはメキシコの浅田秀男先生、オランダの宮本直美先生、イタリアのタベルナ先生ならびにパウラ先生、そしてカナダの私が講師を務めました。

主催された小野田茂先生より、今大会参加者はスペイン、イタリア、フランスなどヨーロッパ諸国から約190名とお聞きしました。ヨーロッパでは日本と違い職業としての指圧師はまだ少数派のようですが、参加者全員が日本の伝統手技としての指圧を学ぶ姿勢は大変熱いものがあり感動いたしました。私自身、海外で指圧普及の活動に関わる者として、大いにモチベーションを高めることの出来た大会でもありました。本大会に携われた全ての方々に、心より感謝と敬意を表したいと思います。

浪越和民理事長よりご挨拶

ワークショップの様子

### 講師として初参加！指圧の奥深さを実感しました

浪越指圧メキシコ協会　**浅田 秀男**［48期生］

メキシコ代表として国際大会のパネラーに初めて参加させて頂き、恩師先輩方を前に緊張しましたが、学習効率向上に繋がればと、私が今までどのように指圧を勉強してきたか、実体験から得た指圧の可能性を織り交ぜ、お話しさせて頂きました。

講演後、多くの方々に興味を持ってもらえた事を知り、更なる向上に努めたいと思いました。

また、他の先生方の講演では、基礎指圧の解説や、症例別の臨床で有効性のあるアプローチが紹介されました。私の中で興味深かったものは、浪越雄二先生の「基本腹部指圧」で、徳治郎先生がおっしゃられていた臨床での腹部指圧の意義と、長年磨かれてきた技術の実演でした。意義を聞くことで指圧の新たな一面を知り、臨床で培われた無駄のない技術を見ることにより、学生時代から試行錯誤し探し求めていた「効率よく押す」の一つの答えを見ることができました。

近い将来、メキシコでもこのような素晴らしい国際大会が開催できるよう頑張ります。

浪越雄二先生の「基本腹部指圧」デモ

## 表彰を受ける

感謝状

学校法人浪越学園殿

貴社は永年にわたり東京都警察官友の会の趣旨を深く理解し警察官等に対する支援活動の推進に大きな貢献をされましたことに記念品を贈り感謝の意を表します

平成24年6月7日

東京都警察官友の会
会長代行　松澤　建

東京都警察官友の会より、支援活動の推進に協力したことに対する感謝状が授与されました。

平成24年6月7日 於 グランドアーク半蔵門

## 夢のライヴ共演

2012年3月29日、荻窪のライヴハウスで夢のコラボが実現しました。
当日は、53期生を中心に20名以上の方々が足を運んでくださり、和気藹々とした雰囲気の中、会場は大いに盛り上がりました。

# インフォメーション・スクエア

## 第8回 学園祭「ゆび祭り」

**平成24年7月21日(土)**
**10：00～16：00**

本年の学園祭は、3年生によるチャリティー指圧をはじめ、2年生による坐位指圧、鉄板焼き、フリーマーケット、そして盛りだくさんのイベント等々、企画満載で皆様のお越しをお待ちしております。
学校の雰囲気を感じに、学生の指圧を受けに、是非学園祭へ足をお運びください。
また、併せて学校説明会も開催いたしますので、こちらも是非ご参加ください。

| 学校説明会 | 第1回　11：00～<br>第2回　14：00～ |
|---|---|

## 被災地支援チャリティー 青空指圧

**平成24年7月21日(土)**
**11:00～15:00**(雨天中止)

第27回文京朝顔・ほおずき市が開催される伝通院境内(朝顔市会場)にて、青空指圧を行います。
今年は表町町会の被災地支援活動の一環で、チャリティー青空指圧として治療部一同頑張ります。学園祭と併せて、是非お越しください。

## 神楽坂で踊ります!!
### 指圧連

今年、いよいよ指圧連は、第41回神楽坂まつり 阿波踊り大会に参加します。
あの坂を下駄で踊りきれるか!?
期待も不安もいっぱいですが、みんなで張り切って踊ります。近隣の方々、そうでない方もどうぞ応援に来てください。

| 阿波踊り大会 | 平成24年7月28日(土)<br>19：00～21：00 |
|---|---|

## 資料・願書請求受付中

学校案内・学生募集要項・願書をセットで郵送しています。無料ですので、お気軽にお申し込みください。

【お問い合わせ・資料請求先】
**日本指圧専門学校事務局**まで

電話、またはホームページからも請求できます!

## 平成25年度 学生募集要項──入試日程

| | |
|---|---|
| 社会人入試(一次募集) | 出願期間：平成24年9月1日(土)～平成24年9月6日(木)<br>入　試　日：平成24年9月9日(日) |
| 推薦入試 | 出願期間：平成24年10月4日(木)～平成24年10月11日(木)<br>入　試　日：平成24年10月14日(日) |
| 一般入試(一次募集) | 出願期間：平成24年11月1日(木)～平成24年11月8日(木)<br>入　試　日：平成24年11月11日(日) |
| 社会人入試(二次募集) | 出願期間：平成24年11月22日(木)～平成24年11月29日(木)<br>入　試　日：平成24年12月2日(日) |
| 一般入試(二次募集)※ | 出願期間：平成25年1月10日(木)～平成25年1月17日(木)<br>入　試　日：平成25年1月20日(日) |

※一般入試(二次)は、社会人入試(二次)までに定員に達した場合には実施いたしません

JAPAN SHIATSU COLLEGE
発行日：2012年7月5日
発行人：理事長 浪越和民
発　行：学校法人浪越学園 日本指圧専門学校
〒112-0002　東京都文京区小石川2丁目15番6号
TEL.03-3813-7354／FAX.03-3816-3551
http://www.shiatsu.ac.jp/
編集・制作：国際医学出版株式会社